

令和2年度 無鄰菴・岩倉具視幽棲旧宅 管理運営実績

1 施設の概要

公の施設の名称	①無鄰菴 ②岩倉具視幽棲旧宅		
所在地	①京都市左京区南禅寺草川町30 ②京都市左京区岩倉上蔵町100		
ホームページアドレス	① https://murin-an.jp/ ② https://iwakura-tomomi.jp/		
設置年月	①昭和16年7月 ②昭和7年3月	利用料金制度	■ 有 □ 無
設置根拠 (法令, 条例)	京都市無鄰菴等条例		
設置目的	① 名勝・史跡を公開し, 一般の観賞等の用に供する事業 ② 施設の特徴をいかした文化財を身近に利用することができる機会の提供 ③ その他, 市長が必要と認める事業		
施設の概要	① (無鄰菴) 明治・大正時代の元老山県有朋の別荘として, 明治29年に完成した。 庭園は, 山県自身が設計監督し, 小川治兵衛が作庭したものであり, 洋館は, 日露開戦直前の我が国の外交方針を決めた「無鄰菴会議」が開かれたことで有名である。 ② (岩倉具視幽棲旧宅) 岩倉具視が尊皇攘夷運動の高まりの中, 元治元年(1864)から慶応3年(1867)までの間幽棲した施設。大工藤吉の居宅(現在の附属屋)を購入し, 主屋と繋屋を増築して住居とした。		

2 指定管理者

指定管理者の名称	植彌加藤造園株式会社
主たる事業所の所在地	京都市 左京区鹿ヶ谷西寺ノ前町45番地
指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日(3年間)

3 指定管理者の業務の運営状況

(1) 事業概要	
①施設の管理運営	<p>【貸館業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受付窓口業務(貸館申込受付, 入場料, 使用料徴収等) <p>【サービス向上の主な取組<全て指定管理者提案内容>】</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な人材配置(学芸員, しつらえスタッフ, バイリンガルスタッフ) 研修等による利用者対応の向上 案内表示や展示レイアウトの改善(バイリンガル対応) 隔月でのイベント案内パンフレットの発行 イベントやサービスの自主モニタリング, 窓口アンケート実施によるサービス水準の向上 文化財の利活用と価値の普及を目的としたイベントの企画と実施

【施設の維持管理等】

① 植栽等管理

—概要—

令和2年度(2020)は「管理指針」を元に、植栽等の管理方針を計画し作業を行い、庭園の「本質的価値」の保存に努めるとともに、危険木への対応を行い、安全性の確保に取り組みました。

—通常管理—

(無鄰菴)

通常管理では、樹木のこまめな剪定を実施し、樹高や樹形を維持しました。マツは春の芽摘み、秋の葉むしりを実施し、自然樹形に整えました。芝生は定期的に刈り込み、クサボケなどの低木は自然な仕上りとなるよう剪定を行い、無鄰菴の本質的価値を重視した管理を行いました。

(岩倉具視幽棲旧宅)

基本的な方針を元に作成した計画に沿い、適宜樹木の剪定や芝生の刈り込み、生垣の刈り込みを行い、景観の維持に努めました。敷地境界の樹木は、越境を抑え、気持ちの良い印象となるよう、透かし剪定を行いました。

—危険木対応—

来園者(第三者)および施設の安全を確保するため、年4回の危険木調査を実施し、危険性が見られる樹木の管理に努めました。

② 修繕等管理

(無鄰菴)

耐震補強工事に伴う抜本的な建物修繕が必要となっています。そのため、実施する修繕に関しては、耐震補強工事に関わるものと、関わらないものに分け、耐震補強工事に関わらないものから優先して進めています。耐震補強工事に関わるものでも緊急性を伴うものについては、応急的な修繕としております。

(岩倉)

事務所棟において、令和元年8月および令和2年11月に二度にわたり発生した雨漏りにより、棟瓦のき損が確認されました。瓦屋根全体が痛んできていることが調査の結果判明し、部分的な修繕では解決しないため、全体の修繕を行いました。また、雨漏りによりシミが発生した照明器具の取替も行いました。

③ 施設・設備の維持管理

設備の点検

建築設備などに関する各種点検については、日常管理業務の項目に定めのある通りに実施しました。

- ◆ 防災、電気、空調、給排水、衛生などの各設備の運転監視
- ◆ 上記設備の法定点検、定期点検等
- ◆ 廃棄物処理(毎日)
- ◆ 害虫駆除のための薬剤散布(年2回)
- ◆ 消防用設備の機器点検(年2回)、総合点検(年1回)
- ◆ 空調設備のフィルター清掃(年2回)、定期点検(年1回)

保守管理業務

建築物並びに園内の巡回は、毎日の点検については、

- ◆ 開館時間前、午前、正午前後、午後、閉館時間前

の5回(休園日についても同じ)に加え、建築物とその周辺については、施設の使用の前後にも巡回・点検を行いました。

警備業務

閉場時間中の警備業務については、機械警備と警備員による対応を組み合わせ、

- ◆ センサーの配置
- ◆ 通信回線などの確保
- ◆ 防犯システムに適切な計画の作成

を行ったうえで、警備システムの運用を行いました。

清掃業務

- ◆ 床、畳、壁、扉、ガラス、障子、鏡、什器・備品、照明器具等について、場所ごとに、日常清掃、定期清掃を組み合わせ、ゴミ、ほこり、汚れ等がない状態を維持しました。

- ◆ トイレにおいては、1日1回以上定期清掃するとともに、1日3回以上の点検を行い、汚れなどを発見した場合にはただちに清掃し、清潔な状態を維持しました。

危機管理体制の整備

- ◆ 危機管理責任者、防火管理責任者、食品衛生責任者を設置
- ◆ 消防訓練の実施(年2回。内一回は左京消防署に指導を受けながらの実施)
- ◆ 損害賠償と保険への加入 施設賠償責任保険(第三者への補償含む)、個人情報漏えい保険、自主事業などに伴うイベント保険

②事業実施 無鄰菴

<無鄰菴>

- ・文化財講座、お点前体験などの文化財建築の利活用、普及啓発を目的とした企画の実施
- ・お香、和菓子など、京都の地元企業と連携しての庭園文化に関する普及啓発イベントの実施
- ・庭師による庭園の管理方針について実技を交えてレクチャーする企画の実施
- ・文化財の保存と活用について市民参加型の取り組みとしてのファンクラブの設立と運営（2021年3月時点で4100名）
- ・市民参加型ボランティア制度の開始（2021年3月時点 登録数76名）
- ・開場時間外を利用した一棟貸しの実施
- ・一般公開部分での抹茶を含む無鄰菴に因んだメニューの提供サービス。メニューをさらに充実させ、利用を促進した
- ・二十四節氣に併せた限定茶菓子席の実施
- ・在釜、鳥ガイドなど、予約無しで楽しむことのできる定期的なサービスの提供
- ・裏千家出身で宗名をもつスタッフによる茶道教室
- ・地域の中の施設の価値をアピールするための、近隣とタイアップしたイベントの実施。
- ・年齢層に応じた広報印刷物の拡充



①



②

①庭師と学ぶフォスタリング・スタディーズ * 写真は2019年度撮影

②鳥ガイド * 写真は2019年度撮影

<岩倉具視幽棲旧宅>

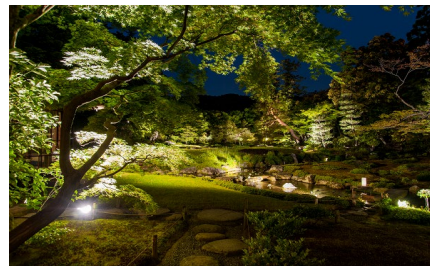
- ・近隣教育関連施設との連携強化による学校授業カリキュラムへの施設訪問の組み込み
- ・施設の有存在と、概要をより多くの方に知ってもらうための看板設置、及び公共共通機関を利用した広報
- ・古文書講座、古地図を歩くなど、岩倉具視・歴史に係る企画の実施
- ・無料ガイドの恒常的な提供
- ・ガイドブックなどオリジナルグッズの作成、販売
- ・休憩所への歴史関連書籍や周辺ガイドブックの設置
- ・周辺散策MAPの作成、無料配布
- ・主屋、対岳文庫にある展示品へのキャプション設置
- ・企業向け研修サービスの提供
- ・京都市歴史資料館、(公財)古文化保存協会など関連施設との連携企画
- ・喫茶サービスの充実
- ・Facebookによる継続的な情報発信
- ・メールマガジンによる、より深い興味を持った来場者層に対するイベント等の運営情報提供



学芸員と史跡を歩く企画 * 写真は2019年度撮影

(参考) 自主事業内容

- ・夜間の一棟貸しでの法人利用を積極的に誘致し、文化財の利活用と活性化を目指す（無鄰菴）



③サービス提供状況

現場リーダー 1名
 広報企画担当 2名、総務担当 1名、サービススタッフ(アルバイト) 含め
 常時無鄰菴3名体制、岩倉2名体制
 その他本社からの応援を適宜補充

(2) 施設の利用状況(施設の稼働率, 利用者数, 事業参加者数など)			
		無鄰菴	岩倉
指標① 利用者数 (人)			
前年度値		71,954	9,364
実績値		23,437	3,652
対前年度比		32.6%	39.0%
指標② 施設稼働率 (件)			
前年度値		361	-
実績値		222	-
対前年度比		61.5%	-

(3) 指定管理者の業務の収支状況 (単位:円)

① 指定管理業務の収支状況			
ア 収入状況			
委託料		0	
利用料金		14,014,900	
その他		7,165,631	
収入計		21,180,531	
イ 支出状況			
人件費		22,437,089	
事業費		8,120,340	
委託費		10,233,180	
小額修繕費		0	
その他		0	
支出計		40,790,609	
ウ 収支			
収支		△ 19,610,078	
② その他の業務の収支状況			
ア 収入状況			
委託料		0	
補助金収入		0	
自主事業		15,357,190	
その他		0	
収入計		15,357,190	
イ 支出状況			
人件費		0	
事業費		21,699,200	
委託費		0	
その他		0	
支出計		21,699,200	
ウ 収支			
収支		△ 6,342,010	

※無鄰菴及び岩倉具視幽棲旧宅を一括管理しているため、両施設の収支を合算して記載

4 施設の利用者満足度の把握

① 利用者満足度の把握状況

◆施設利用者アンケート（通年）

【方法】施設、職員の対応、コロナ禍での運営方法等について総合的な満足度

【設問数】15問

【回答数】無鄰菴：約3600件 岩倉：約1600件

◆イベント参加者アンケート（各イベントごと）

【方法】講座などのイベント参加者に対し、料金設定、企画内容、職員の対応等について、5段階評価で実施。

② 利用者満足度把握の結果

◆施設利用者アンケート（2021年度第4四半期分）

◇入場前の期待値を10とした場合の見学後の満足度について

【無鄰菴】

100（50.7%）、20（28.6%）、15（8.7%）、12（4.1%）、10（5.7%）、8（1.5%）、5（0.4%）、-100（0.4%）

【岩倉】

100（42%）、20（31.9%）、15（12.6%）、12（3.4%）、10（7.7%）、8（1.4%）、5（1%）

◇満足度の理由

【無鄰菴】

- ・前回訪れた時より人の制限で細部まで見る事ができた
- ・説明してくださった方が庭木についての質問にも快く答えてくださり、この場所に誇りを持ってお仕事されている姿を見て。
- ・成り立ちやお庭の説明を受けることによって深く理解できたこと

【岩倉】

- ・雰囲気がよく、説明もとてもわかりやすかったからです
- ・大変濃い話を分かりやすくテンポ良く話していただき、楽しかったため。見るだけでは分からない学びをたくさん得ることができました

5 その他特記事項

(1)

令和2年度の新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月の再開場より以下の通り施設の入場受け入れを行っています。

- 1mのソーシャルディスタンスが確保できる人数上限を設けての入れ替え制入場
- 屋内にはソーシャルディスタンスが確保できる上限人数を設け、調整を行う
- 場内各所にアルコール消毒液を設置し、入場時の使用を口頭で依頼
- 受付へのアクリル板の設置
- 無鄰菴については母屋内入場時に靴袋に靴を入れていただき、一方通行での見学ルートを設定
- 見学時のマスク着用を依頼
- 健康上の理由でマスク着用ができない場合、窓口にて検温を実施
- マスクをお持ちでない場合は、窓口にて販売する
- 場内の定期的な消毒
- 場内の換気の徹底